公開シンポジウム

「明り」は見るもの、「光り」は観るもの
ー「ユニバーサルツーリズム」の新定義に向けてー

手でふれてみる鑑賞（イタリア・国立オメロ触覚美術館）

2026年9月12日（土）・13日（日）
亜細亜大学 武蔵野キャンパス 2号館　200番教室
（JR中央線　武蔵境駅より徒歩12分）

対象：観光業界関係者／行政／研究者／学生／一般　｜　参加費：無料（要事前申込）

少子高齢化や社会の多様化を背景に、障害者・高齢者などの旅行機会の拡充に着目する「ユニバーサルツーリズム（UT）」への関心が高まっています。しかし、従来のUTは「支える／支えられる」という関係性を前提としてきました。その結果、「支える」立場からの発想にとらわれ、観光ならではの体験価値や魅力を十分に引き出せていない側面があります。

本シンポジウムのキーワードは「明り＝目に見えるもの」「光り＝目だけでは捕捉できないもの」の二つです。既存のツーリズムは見ること、視覚による情報収集を自明視してきました。近年まで新潟県を中心に各地に存在していた瞽女（盲目の女性旅芸人）の活動、イタリアの文化・教育におけるアクセシビリティの現状に注目することで、「ユニバーサル＝誰もが楽しめる」の真意を考えてみましょう。「光りを観る」本義に立ち返れば、視覚優位・視覚偏重のツーリズム、ひいては社会のあり方を改変する新たな「旅」の可能性を拓くことができるはずです。

■ 1日目｜9月12日（土）13:00–17:00
「瞽女文化」から考えるユニバーサルツーリズム

■ 2日目｜9月13日（日）10:00–15:00
イタリアにおける社会・学校教育から考えるユニバーサルツーリズム

参加申込フォーム

シンポジウム詳細（HP）

参加無料（事前申込制）
申込締切：9月2日（水）
懇親会（会費3000円予定）

フォームでのお申込みが難しい方は、メールでもお申込みいただけます。お問い合わせ：裏面

【プログラム詳細】

■ 1日目｜2026年9月12日（土）13:00–17:00
テーマ：「瞽女文化」から考えるユニバーサルツーリズム

＜基調講演＞

13：15「盲目の女性旅芸人の歴史―瞽女と瞽女唄の研究」ジェラルド・グローマー（山梨大学 名誉教授）

休憩

＜話題提供＞

14：30「新潟県上越市における瞽女ツアーの実践」　斎藤弘美（瞽女ミュージアム高田 顧問）

14：50「瞽女の旅と現代」　広瀬浩二郎（国立民族学博物館 教授）

15：10「五感を活かす観光プランの立案―学生とのフィールドワークを通して―」
久保田美穂子（亜細亜大学 准教授）

15：30「視覚に頼らない観光の可能性―全盲者・弱視者対象のモニターツアーの実践から―」
一井崇（富山国際大学 教授）

休憩

＜座談会＞

16：00「瞽女文化から考えるユニバーサルツーリズム」

※終了後 懇親会（予定・有料）

■ 2日目｜2026年9月13日（日）10:00–15:00
テーマ：イタリアにおける社会・学校教育から考えるユニバーサルツーリズム

＜基調講演＞

10：00「障害者支援の視点から考える余暇の保障
―機会がない、選ばされる、選ぶ―」
佐々木銀河（筑波大学 准教授）

＜話題提供＞

11：00「イタリアのインクルーシブ教育について」
大内進（手と目でみる教材ライブラリー 主宰）

11：20「イタリア調査報告―国立オメロ触覚美術館を中心に―」
久保田美穂子（亜細亜大学 准教授）

11：40「ユニバーサル・ミュージアムの日伊比較」
広瀬浩二郎（国立民族学博物館 教授）

12：00「障害者が担う観光振興の可能性
―与謝野町・よさのうみ福祉会の実践を中心に―」
一井崇（富山国際大学 教授）

昼休憩

イタリア・ボローニャの街中に設置された触知図

＜座談会＞

13：30「ユニバーサルツーリズムの新展開」

登壇者（研究・実践分野） 登壇順

※プロフィール等詳細は右記QRコードからご覧ください。

シンポジウム詳細（HP）

ジェラルド・グローマー｜瞽女／瞽女唄／日本近世音楽史
斎藤弘美｜瞽女文化／民俗学／地域文化
広瀬浩二郎｜触文化論／ユニバーサル・ミュージアム／文化人類学
久保田美穂子｜観光政策／ユニバーサルツーリズム／地域観光
一井崇｜ユニバーサルツーリズム／障害者就労／社会福祉
佐々木銀河｜障害学生支援／アクセシビリティ／合理的配慮
大内進｜視覚障害教育／インクルーシブ教育／教材開発

本シンポジウムはJSPS科研費（基盤研究B）「ユニバーサルツーリズムの新展開に関する研究」（JP25K03374）の助成を受けて実施しています。

参加にあたり配慮が必要な方は、申込時にお知らせください。可能な範囲で対応いたします。
お問い合わせ：久保田　kubota@asia-u.ac.jp（亜細亜大学　東京都武蔵野市境5丁目8番）